

陰イオン 界面活性剤 測定セット

Water Analysis Set
Anionic Surfactants

型式：WA-DET

価格：4,000円(税別)

水道水、河川水等の陰イオン界面活性剤をわずか3分程度で測ることができます。

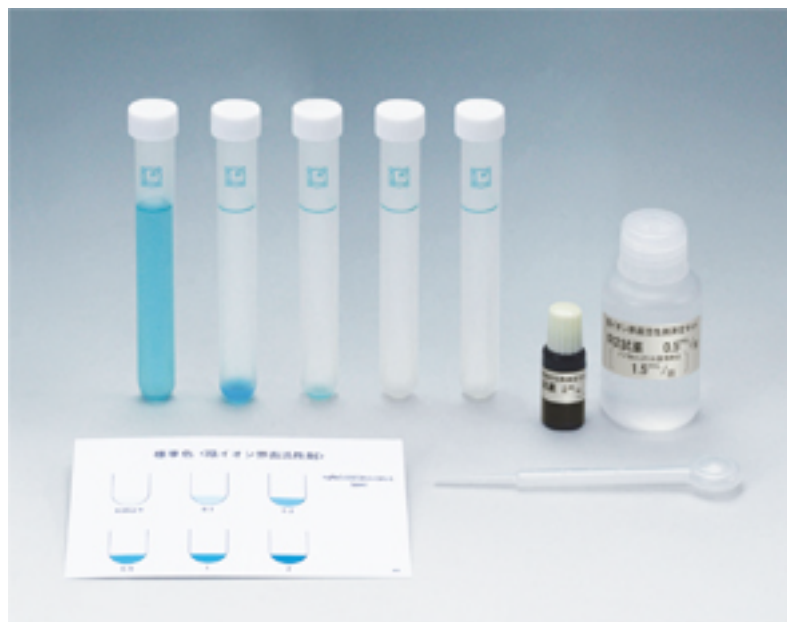
測定範囲は、水道法の基準値(0.2mg/L以下)に対応しています。

この測定法は工学院大学 釜谷美則先生の考案によるものです。

測定回数 約50回

包装外形 約165L×110W×65H mm

梱包重量 約240g



測定原理	メチレンブルー壁面付着法					
測定目盛	0.05以下	0.1	0.2	0.5	1	2 mg/L
測定時間	2~3分					
検 定	ドデシル硫酸ナトリウム標準液による					
内 容	試薬(50回分) 2種、チューブ立て 1枚、ポリピペット 1本 標準色 1枚、キャップ付チューブ 5本、使用法 1枚					

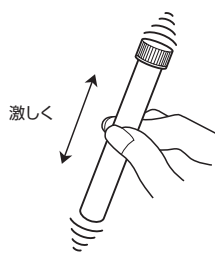
水質計(別売)

型式	製品名	測定範囲(mg/L)	価格
DPM-DET	デジタルバックテスト 陰イオン界面活性剤(p.17~18)	0.05~1.2	39,800円(税別)
DPM-MTSP	デジタルバックテスト・マルチSP(p.19~22)	0.05~1.2	246,000円(税別)

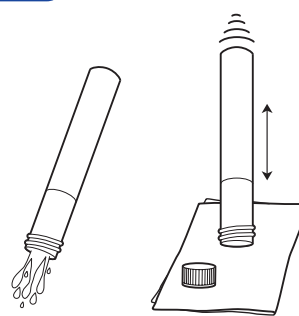
測り方



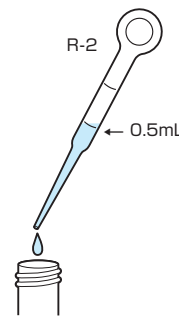
① チューブに検水を標線(20mL)まで採り、R-1試薬を2滴(約0.13mL)加えます。



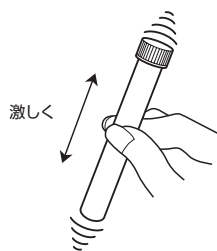
② キャップをして、30秒間キャップに液をぶつけるように激しく振り混ぜます。



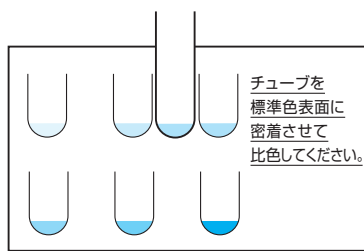
③ 中の検水を捨てます。よく振り切るか、ティッシュペーパー等に叩きつけてできるだけ水滴を取り除きます。キャップに残った水滴も同じように取り除きます。



④ R-2試薬をピペットで0.5mL加えます。



⑤ チューブ壁面全体にR-2試薬が行き渡るように、キャップをして、②と同様にチューブを上下に激しく振り混ぜます。



⑥ 標準色表面にチューブを密着させて目の高さに上げ、標準色と比べます。一番近い色が検水の測定値になります。標準色の色と色の間の場合は、だいたいの中間の値を読んでください。



デジタルバックテスト、デジタルバックテスト・マルチSPでも測定可能です。